

2020年12月10日

報道関係各位

平和不動産株式会社

国土交通省  
「令和2年度サステナブル建築物等先導事業（木造先導型）」採択事業  
「（仮称）兜町85プロジェクト」着工

平和不動産株式会社（代表取締役社長：土本清幸）は「日本橋兜町・茅場町再活性化プロジェクト」の一環として、東京都中央区日本橋兜町において、ハイブリッド構造（木造およびSRC造）を採用した店舗兼オフィスビル「（仮称）兜町85プロジェクト」を進めてまいりましたが、今般、計画の概要がまとまりましたので、お知らせいたします。

本プロジェクトは、SRC造による3層飛ばしのメガストラクチャーの内側に3層ごとの木造建築を組み合わせたハイブリッド構造を採用する10階建ての店舗兼オフィスビルであり、平和不動産として木造ハイブリッド構造を採用した第一号プロジェクトです。

SRCメガストラクチャーと耐火木造の組み合わせは高層建築での木材活用の方法やその利点について新しい可能性を拓き実用的にも耐用年数が長く残っていくものと評価され、木造建築物等に係る技術発展および普及啓発を図ることを目的とした国土交通省の「令和2年度サステナブル建築物等先導事業（木造先導型）」に採択されました。

平和不動産は、中期経営計画「Challenge&Progress」において街づくりに貢献する会社としてサステナブルな社会への実現を目指しています。本プロジェクトはそのサステナビリティ施策の一環として推進し、社会課題の解決に貢献してまいります。



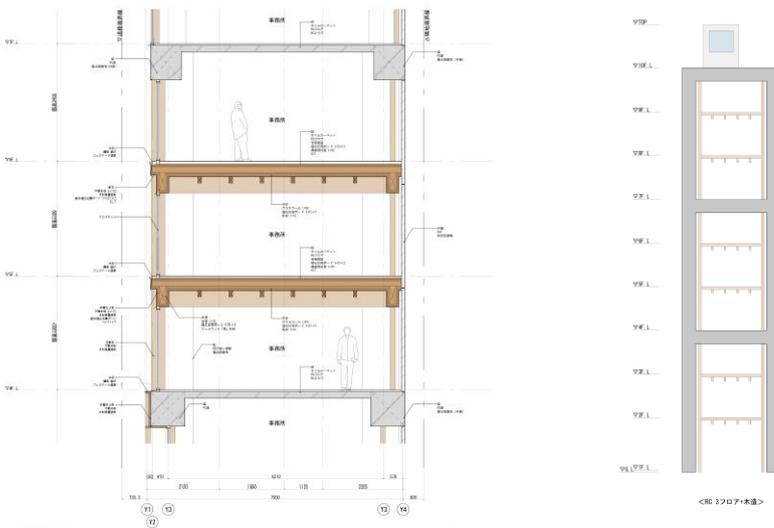
※完成予想パース（現時点のイメージであり今後変更の可能性があります）



## 1. 本プロジェクトの特徴

### (1) 国土交通省「令和2年度サステナブル建築物等先導事業（木造先導型）採択事業」

- ・ SRC造の3層吹抜けのメガストラクチャーの内部に木造を内包するというイメージの構造を構築します。当該工法は既存にある耐久性の高いメガストラクチャーにて安全性・安定性を確保し、中の木造体を一定程度の自由度を保った形で構築できる可能性を示すことにより、今後の木造活用可能性を社会的に高めるものとして採用しています。また、当該工法を採用することにより、大がかりな木造体を設けることなく一般レベルでの木質化も可能となり、木に触れあえる内部空間を構築することが可能です。



### (2) 「東証上場の森」との連携

- ・ 外構には、株式会社日本取引所グループ（以下「JPX」という。）が社会貢献活動の一環として推進する「東証上場の森」(\*)が所在する秋田県由利本荘市矢島地区の木を使用した「kabulock」（多種用途に活用可能なブロック加工した木材）によるベンチを設置予定です。ワーカーや来街者、周辺の皆様に対して木ならではの温かみを提供し、地域における新たなやすらぎの場となることが期待されます（「秋田県産材利用促進CO2固定量認証書」を取得予定）。
- ・ 当社は、JPXの「東証上場の森」保全活動に共感・賛同し、当社の事業において建築資材やベンチ等で利活用する活動（「Woodプロジェクト」）を通して国内森林資源の有効な循環に貢献し、サステナブルな社会の実現に寄与いたします。



※完成予想パース（現時点のイメージであり今後変更の可能性があります）

(\*) 株式会社日本取引所グループは、2004年6月、秋田県由利本荘市矢島地区に約5ha（現在は約7.3haへ拡張）の「東証上場の森」を設け、樹木の成長に市場の発展や魅力向上などの願いをこめ、保全活動を実施されています。





### (3) サーキュラーエコノミーの取り組み

- ・ 2015年12月にEUが「サーキュラーエコノミー・パッケージ」と題した行動計画が発表されるなど循環型社会および循環型経済活動への関心が高まりつつあります。
- ・ 本プロジェクトでは、外部意匠にはコンクリート型枠に杉板型枠を採用し、耐久性を確保しながらも木を感じる意匠を構築する予定です。また、一般的に型枠として使用後は木目・節が詰まり廃棄される杉板型枠を可能な限り繰り返し使用し、使用後は廃棄物とせずベンチ等別の用途に再利用します。サーキュラー・エコノミーを実践し、循環型社会に寄与するプロジェクトを目指します。



※写真はイメージ

## 2. 持続可能な開発目標（SDGs）について

- ・ 国連サミットで2015年に採択された2030年に向けての国際開発目標「持続可能な開発のための2030アジェンダ（SDGs）」。本プロジェクトでは、特に以下の6つの目標に寄与するものです。



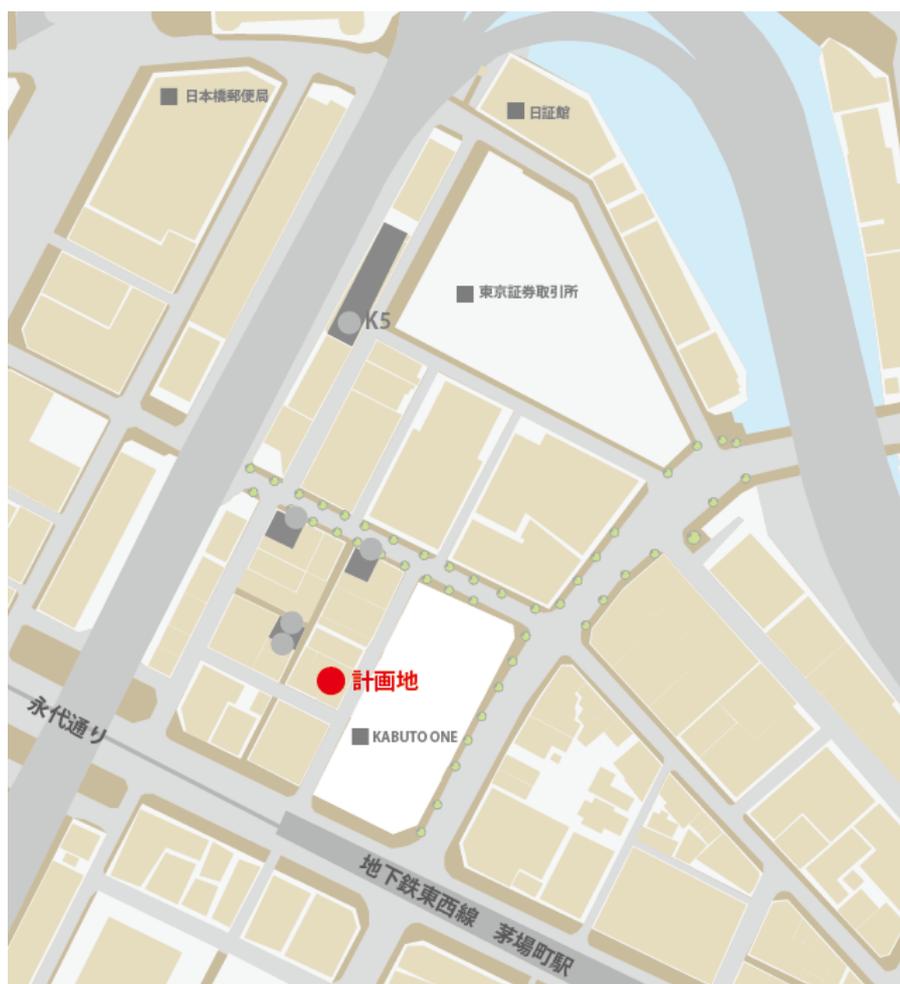
### ■（仮称）兜町85プロジェクト概要

所在地：東京都中央区日本橋兜町8番5号  
交通：東京メトロ東西線「茅場町駅」徒歩1分  
延床面積：約296坪  
用途：店舗、事務所  
構造：木造ハイブリッド構造  
規模：地上10階  
建築主：平和不動産株式会社  
設計・監理：株式会社ADX  
施工：株式会社ADX  
工期：2020年12月から2022年3月末日（予定）





■位置図



【本件に関するお問合せ先】

平和不動産株式会社

開発推進部 伊勢谷 TEL : 03-3661-7771

